総合学科だより

岐阜県立益田清風高等学校

２０１４年４月

卒業生進路

この春も、総合学科から多くの卒業生が巣立って行きました。一年生の系列決定のための「産業社会と人間」、二年生からの専門的、体験的な活動を通じて、入学したころから大きく成長しました。平成二十五年度は、国公立四大、看護専門学校、公務員（自衛隊）をはじめ、難しいと思われても、自分の目標に向かって頑張り抜いた生徒の姿が印象的でした。

◎Ｈ２５卒業生の進路

四大	短大	看護専門	専門学校	就職	公務員
８人	４人	２人	２３人	２９人	３人

◎主な進路

《 進　学 》
都留文科大学、名城大学、愛知学院大学、東海学院大学
岐阜県立下呂看護専門学校、ＪＡ厚生連看護専門学校
平成医療短期大学、中部学院大学短期大学、大垣女子短期大学
名古屋観光専門学校、名古屋芸術大学保育・福祉専門学校
田原市立田原福祉専門学校、東海医療科学専門学校、岐阜調理専門学校
あいち福祉医療専門学校、中日美容専門学校、日本プロスポーツ専門学校
トライデントスポーツ医療看護専門学校、岐阜調理専門学校

《 就　職 》
自衛隊、下呂市役所（消防）、下呂市役所（事務）飛騨農業協同組合
清水弥生堂、テバ製薬株式会社、フジパン株式会社、萩原薬局
濃飛乗合自動車株式会社、日本レストランシステム株式会社

皆さんも、将来の自分をイメージして目標をたててみましょう。つける職業、入れる学校ではなく、**なりたい自分**ってどんな人間か、具体的に考えてみましょう。

産業社会と人間」について①

総合学科では、二年生から専門的な学習にむけて、自分にふさわしい系列は何か、自分の将来をどのように設計するかを考える授業「産業社会と人間」を行います。

さて、今年度二年生になる生徒は各系列、左の表のようになりました。彼らが入学した時点での希望と比較すると、多くの生徒が自分の進路について悩み、「産業社会と人間」での取り組みを通して、自分の進むべき系列を考えていったことが分かります。

今年の入学生は、表のように希望していますが、一年を通じてどのような将来像を思い描くようになるでしょうか？。

◎Ｈ２５入学生の系列選択

	言語・文化	観光産業	健康福祉
入学時の希望系列	９人	３８人	３２人
２年次の選択系列	２３人	３３人	１８人

◎今年度入学生の希望系列

	言語・文化	観光産業	健康福祉
現在の希望系列	１１人	２５人	３１人

来年の４月にはどの系列に進んでいるのでしょう？

「産業社会と人間」について②

昨年度、産業社会と人間」を終えた新二年生に授業を振り返ってもらいました。

感想①
年末の系列選択の時期は、自分でもかなり悩んだし、親とも何回も話し合ったりしたおかげで決めることができました。この頃、系列をどこにするかという話をみんなで語り、盛り上がって、友達の将来なりたいものやしたいこと、目指すものを聞くことができました。

感想②
デュアルシステムのお世話になりました。そんな方々に多くの方にお疲れ様」や「ありがとう」、「よく頑張ったね」と言っていただいた時、とても嬉しかったです。そして、苦しさはあったけど、とても充実していたと思いました。だから、自分の仕事によって、よく考えていきたいと思います。

感想③
産業社会と人間」を通して、どの授業も嫌だなとか大変だし何のためにやるんだろうと思った時もあったけど、どれも自分のためになっていて、必要のないものはなくて、しっかりと受けてよかったなと今では思います。

感想④
産業社会と人間」を通して、自分の中で変わったことは、将来についての意識です。マイライフプランでは、あやふやだけど少しずつ考えていたことを、スライドにまとめていくことで、自分で考えていたこと、やりたいことが明確になっていき、人生計画までたてることができました。

生徒一人一人が、いろいろな思いをもって取り組んだようです。生徒の自己実現にむけて益田清風高校は頑張ります。

「総合学科だより」は学校ホームページでもみられます。
ＵＲＬ：**http://school.gifu-net.ed.jp/mseifu-hs/**　→「学科紹介」→「総合学科」→「総合学科だより」